

三和電業グループは、1948年グループの出発点となった三和電業(株)を創立、電気、空調、衛生、計装などの総合設備工事業を県内外の7拠点で展開しております。現在は、三和電業グループとしてプラント設備・FAシステムの三和プラントエンジニアリング(株)、特殊空調システムの三和空調(株)、環境設備工事業の三和エコ&エナジー(株)等を随時設立し、事業領域の拡大に努めております。先端技術に至る幅広い分野で全国殆どのエリアで、お客様の御要望にお応えできる体制が整っております。

さて、三和電業グループの安全衛生活動に關しての取組みとしましては、グループ安全衛生委員会を月1回開催して下記の項目を行っています。

- ①月間安全目標・衛生目標・交通安全目標の発表
- ②グループ内での現場事故・交通事故事例の再発防止を必要とする事例の周知
- ③ゼネコン様の安全衛生協議会等で周知された情報周知・事故事例の周知
- ④関係法令等の改正などの周知
- ⑤各事業部門・現場からの情報や要望の協議等

各事業部門に於いては安全衛生推進委員会を月1回行い、グループ安全衛生委員会で得た資料・情報を周知しています。また各現場に於いては安全衛生推進委

員会で得た資料・情報を担当現場代人が協力会社へ周知しています。我々の建設業は常に様々な災害リスクを伴いながら生産活動をしていますので各生産現場の安全衛生活動の取組みと安全に対する意識高揚が最も重要となります。

各生産現場に於いては ①新規入場者教育 ②作業安全指示書の活用 ③RAKYの実施 ④安全関係書類の点検・保管 ⑤毎日の安全パトロールの実施を重点管理事項としています。また、技術管理部が各事業部門の主要な現場を月1～2回安全パトロールを実施し、各事業部門長も同様に実施しています。“安全が何よりも優先すべき”をモットーに『災害ゼロ』を目指して安全衛生活動に取り組んで参りたいと思います。

また、近年では作業に必要な特別教育等が多数必要になっており、当社では協力会社さんを集め講習会も実施し、作業員の皆さんの教育と取得拡大を行っています。今後共、ご指導を宜しくお願い致します。

●三和電業グループ基本方針

[積極的安全行動で無災害の達成]

- [重点方策]
- 1、安全意識の高揚
 - 2、健康維持と体力作り
 - 3、交通災害“0”の推進

三和電業(株) グループ技術管理部 部長 池添雅幸